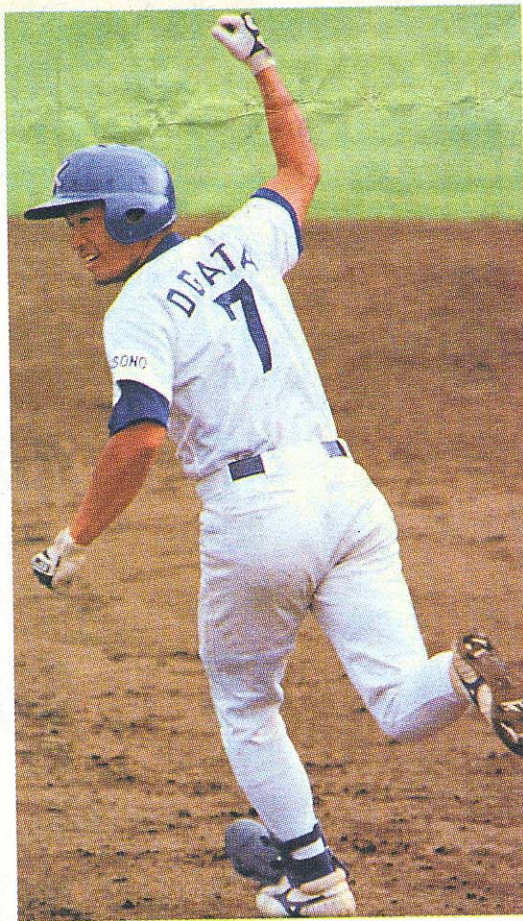


緒方逆転サヨナラ満塁弾

関東自、河合を下す

ヤマハも2勝



河合楽器一関東自動車 9回裏2死満塁、緒方は逆転満塁サヨナラ本塁打を放ちガッツポーズでベースを回る＝浜松球場

都市対抗野球静岡2次予選

第七十一回都市対抗野球 第十八日、浜松球場で2試合
静岡地区第二次予選第二日 合を行い、ヤマハと関東自
楽器は2敗し、代表争いか

動車がともに2連勝した。両チームは地区代表の座を懸けて十九日に激突する。静岡硬式野球クラブと河合

値千金の大会初安打 緒方

○：関東自動車に勝利をもたらしたのは、緒方和孝（九州共立大出）の一振りだった。2点を追う九回二死満塁。「手こたえばかり」という打球は左翼上段に突き刺さった。静岡硬式ク戦から、この日の第4打席まで6打数無安打だった。九回裏、二者が凡打に倒れ、「打席が回ってくるとは思わなかった」。だが、永田、繁田の連打に、秋山の打球が敵失

を誘って満塁。思いもしなかった出番が来た。「凡打していたから弱気になってた。なんとかしたかった」。カウント0-2。「見逃したら、また弱気になる」と強振。バットは空を切ったが、これで気合を入れ直す。今大会初安打が値千金の逆転サヨナラ弾につながった。

昨年ヤマハの補強選手として本大会へ行った

が、出番は来なかった。「悔しかった。次は自分のチームで行きたい」と昨年十月から三カ月、仕事のために練習を休む間もウエイトトレーニングに励んだ。そして、自らのバットで本大会出場まであと1勝とした。

「最後まであきらめない、いい雰囲気野球ができて幸せ。あしたで決めたい」と意気込みを語った。

【河合楽器】打安点振球

④	大高	石田	5	0	0	1	0	0
⑦	半田	田中	5	3	0	0	0	0
D	足立	山本	2	0	0	0	0	1
R	福井	村松	0	0	0	0	0	0
H	奥野	山本	2	1	1	0	0	1
⑨	星野	川谷	4	5	0	1	0	0
⑤	深谷	谷口	4	1	1	0	0	1
②	深谷	谷口	4	1	1	0	0	1
⑧	深谷	谷口	3	3	0	2	1	0
⑥	深谷	谷口	3	3	0	2	1	0
③	深谷	谷口	4	2	0	2	1	0
計			37	9	5	4	6	

【関東自】打安点振球

④	東田	山本	5	1	1	0	0	0
③	繁田	山本	5	1	1	0	0	0
D	山本	山本	4	1	4	1	1	0
⑦	佐々木	山本	4	4	0	0	1	0
②	佐々木	山本	4	2	0	0	0	0
⑧	佐々木	山本	4	2	1	0	0	0
⑤	佐々木	山本	4	2	1	0	0	0
⑧	佐々木	山本	2	1	0	0	0	0
⑥	永田	山本	4	1	1	1	0	0
⑨	永田	山本	4	2	0	0	0	0
計			38	12	8	3	1	

【河】 1 2 1 1 1 1
犠盗失残併

【関】 0 0 3 5 1

【投手】回 打安振球責

今	井	3	14	5	10	3
鈴	木	3	12	2	11	0
石	井	2	3	13	5	1
中	尾	6	28	6	4	3
牧	田	2	6	1	0	2
牧	須	2	10	2	0	1

【静岡硬式】打安点振球

⑥	長島	島田	3	0	0	2	0	0
D	望月	田中	2	0	0	0	0	0
④	金子	田中	1	0	0	0	1	0
②	石田	垣田	3	0	0	0	0	0
⑧	小長	谷口	3	0	0	0	1	0
⑧	小長	谷口	1	0	0	0	0	0
⑨	小長	谷口	2	2	0	0	0	0
⑦	三浦	浦林	2	0	0	0	1	0
②	大栗	城藤	2	0	0	0	0	0
③	加藤	藤本	1	0	0	0	0	0
⑤	高田	高田	1	0	0	0	1	0
H	高田	高田	1	0	0	0	1	0
計			22	2	0	7	1	

【ヤマハ】打安点振球

⑥	鈴木	木本	4	2	4	1	0	0
⑤	池田	甘	1	0	0	0	0	0
⑧	田中	高本	3	4	2	1	0	1
R	田中	高本	1	0	0	0	0	0
D	松本	内藤	3	3	0	0	0	2
④	佐小	藤野	1	0	0	0	0	1
③	小良	野野	2	3	0	0	0	1
②	飛宝	野野	2	0	0	0	0	0
②	飛宝	野野	0	0	0	0	0	0
⑨	松大	田西	3	3	4	0	0	1
H	安伊	田西	2	1	1	0	1	0
H	安伊	田西	1	1	0	0	0	0
計			32	14	15	2	8	

【静岡】 0 0 2 2 0
犠盗失残併

【ヤマハ】 1 6 0 7 1

【投手】回 打安振球責

前	沢浦	3	20	8	1	3	8
松	沢浦	3	21	6	1	5	7
篠	原柳	5	17	2	4	1	0
青	原柳	1	3	0	3	0	0
岡	原柳	1	3	0	0	0	0

方、奥村(河)▽暴投 牧田、ラ本塁打で河合を8-6で破った。

最終日は十九日、同球場で「静岡硬式野球ク」河合楽器(午前十時半試合開始)、「ヤマハ」関東自動車(午後一時半開始予定)を行う。

河合楽器(2敗) 00000042000 86
02100001004x 86

▽本塁打 秋山、緒方(関)
▽三塁打 永田(関)▽二塁打

打 奥村(河)▽暴投 牧田、須(関)▽捕逸 宮崎(関)
▽試合時間 3時間0分

【評】関東自が、九回の緒方の満塁弾で河合にサヨナラ勝ちした。

関東自は九回二死、永田が中前打して反撃に移った。続く繁田が左前打を放ち、秋山の三ゴロが失策を誘って満塁。ここで緒方が左翼上段に打ち込んで試合をひっくり返した。序盤に3点を奪って優位に立ちながらも六、七回に投手陣が崩れて逆転を許した。だが、

静岡硬式野球ク(2敗)

0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	5	2	6	1	0	×	1	6
ヤ	マ	ハ	(2勝)					
			(七回コールド)					
▽本塁打	鈴木	2	松本	松田	(ヤ)			
▽三塁打	松田	(ヤ)▽二塁打	小長谷順(静)	辻(ヤ)				
▽捕逸	栗城(静)							
▽試合時間	1時間48分							

【評】ヤマハが4本塁打を含む14安打で静岡硬式クに一方勝ちした。

ヤマハは一回、辻の遊撃内野安打と佐藤の遊ゴロで2点を先制。二回には松本の本塁打など4長短打を集めて5点を加えた。三回以降も攻撃の手を緩めず、着々と加点して大量リードを奪った。

静岡硬式クは小長谷順の2安打にとどまり、二回一死二、三塁も生かせなかった。

鈴木が2本塁打

○：ヤマハの鈴木理男(興誠高一専大出)が2本塁打を放ち、コールド勝ちに貢献した。

第1、2打席は三振、中飛と振るわなかったが、続く2打席で連続アーチ。打席に臨む気持ちはチームの雰囲気を変えた。二回まで7点を奪い、波に乗ったチームが、「いい打ち方ができればホームランも出せる」と言う鈴木を引寄せ出した。

昨年、静岡地区代表の座を河合と争ったが、1点差で涙をのんだ。「初日の河合楽器戦一本に上りて練習してきた」と振り返る。その河合戦で完勝、この日もコールド勝ちし、地区代表の座を見えてきた。「あしたも勝って、スカッと終りたい」と最後の戦